

総代のみなさまへ

2022年度 第6号 12月12日



生協ひろしま 理事会

早いものでもう師走となり、カタログや店舗ではクリスマスや年末年始の商品で賑わっています。お買い物を楽しんでくださいね。

11月の総代懇談会では、8地区318名のご出席がありました。ご意見を直接聞くことができ、大変うれしく思います。ありがとうございました。



第6回理事会の報告

理事長より、総代懇談会が各地区で開催され、無事に終了することができました。総代さんからたくさんの声をいただいたので、この声を下期の方針課題に活かしていきたいと報告がありました。

第1号議案 生理休暇の有給化に伴う就業規則の一部改定について

生協ひろしま全雇用形態において、生理休暇の取得を可能としています。しかし、総合職、専任職の生理休暇は有給特別休暇としており、その他の雇用形態の職員については、無給特別休暇としています。この度、全ての雇用形態の生理休暇を有給特別休暇とし、各雇用形態の就業規則の一部改定を決定しました。

第2号議案 事業所間の通信機器回線の更新について

事業所間の通信機器について、老朽化による通信障害のリスクが懸念されることから通信機器の更新に併せて、通信回線を変更し、通信速度の増強とコスト削減を図ることを決定しました。

第3号議案 10月度組織・事業状況及び決算報告

1. 10月度の決算・事業状況について、報告がありました。要旨は以下の通り。

10月度全体の利用高は38億3,246万円で計画比102.8%・前年比101.3%となり計画に対して1億596万円上回っています。累計では276億2,865万円で計画比102.5%・前年比99.3%となり計画に対して6億7,078万円上回っています。

損益計算書

単位:千円

科目名	2022年10月度(単月)			2022年4月～10月(累計)		
	実績	予算	予算差	実績	予算	予算差
供給高(利用高)	3,832,455	3,726,493	105,962	27,628,646	26,957,865	670,781
宅配事業	3,143,509	3,049,843	93,666	22,747,570	22,135,323	612,247
店舗事業	688,946	676,650	12,296	4,881,076	4,822,542	58,534
供給剰余金	958,362	938,158	20,204	6,969,835	6,779,285	190,550
GPR	25.01%	25.18%	-0.17%	25.23%	25.15%	0.08%
電力供給剰余金	1,833	1,197	636	18,113	12,411	5,702

科目名	2022年10月度(単月)			2022年4月～10月(累計)		
	実績	予算	予算差	実績	予算	予算差
福祉事業収入	116,728	129,349	-12,621	833,658	884,349	-50,691
福祉剰余金	10,603	17,003	-6,400	93,460	109,569	-16,109
その他事業収入	121,167	117,812	3,355	852,967	821,730	31,237
共済受託手数料	61,137	61,531	-394	427,649	432,021	-4,372
事業総剰余金	1,091,964	1,074,170	17,794	7,934,375	7,722,995	211,380
人件費計	544,574	542,899	1,675	3,847,707	3,832,266	15,441
物件費計	514,339	559,690	-45,351	3,625,677	3,936,913	-311,236
事業剰余金	33,051	-28,419	61,470	460,990	-46,184	507,174
事業外収益	21,272	19,424	1,848	180,946	151,350	29,596
事業外費用	1,701	227	1,474	6,187	1,649	4,538
経常剰余金	52,622	-9,222	61,844	635,749	103,517	532,232

※共済受託手数料はその他事業収入に含まれています。

宅配事業

10月度利用高は計画比103.1%・前年比99.9%、累計では計画比102.5%・前年比99.3%でした。利用人数が計画比101.3%、一人当たりの利用高は前年比100.5%となり、利用高の計画を達成しました

店舗事業

10月度利用高は計画比101.8%・前年比108.6%、累計では計画比101.2%・前年比103.9%でした。来店組合員数が前年比108.9%、客単価は前年比99.7%でした。来店組合員数が前年を上回ったことで利用高の計画を達成しました

福祉事業

10月度剰余金は計画比62.4%・前年比58.2%、累計では計画比85.3%・前年比88.7%でした。福祉事業収入はグループホーム以外の業態が予算を下回りました。福祉事業費用は予算内執行しましたが、福祉剰余金は予算を下回りました。

電力事業

10月度供給剰余金は計画比153.1%・前年比647.7%、累計では計画比145.9%・前年比246.6%でした。

共済事業

10月度受託手数料は計画比99.4%・前年比101.0%、累計では計画比99.0%・前年比100.3%で計画を下回りました。

経費（人件費・物件費）

10月度人件費は計画比100.3%・前年比103.3%となり、累計では計画比100.4%・前年比103.2%でした。物件費は計画比91.9%・前年比103.9%、累計では計画比92.1%・前年比102.9%となりました。

経常剰余金

10 月度経常剰余金は計画比 770.6%・前年比 47.2%、累計では計画比 614.1%前年比 67.7%で計画より 5 億 3,223 万円上回り、6 億 3,575 万円となりました。

2. その他事業および商品の情報

(1) 2022 年 11 月から 2023 年 1 月のコープ商品改廃情報を確認しました。

宅配で企画する商品の一部をくらし応援価格として、12 月 2 回から 2 月 4 回の期間に値下げをおこないます。また、店舗では 1 月より値下げする予定です。

(2) 広島県「あいサポート企業」への登録について

広島県は、障がいの有無にかかわらず、だれもが暮らしやすい共生社会を実現するため、「あいサポート運動」を推進しています。様々な障がいの特性、困っていること、必要な配慮を理解し手助けを実践して誰もが暮らしやすい地域社会（共生社会）を一緒につくっていく運動に取り組む「あいサポート企業」への認定申請をおこないます。

(3) 2022 年度 DX 関連の進捗報告

2022 年度上期終了時点（9 月末）での、DX 関連の進捗状況について確認しました。今年度は、業務改革と商品利用促進の取り組みを中心にすすめています。

第 4 号議案 10 月度一般活動報告

10 月度の活動状況について、確認しました。要旨は以下の通り。

1. 10 月度の内部統制（法令遵守事項、事故内容、省エネの進捗状況、組合員からの声など）の内容について報告、確認しました。
2. 10 月度のグループ会社（コープサービス、コープハウジング、ハートコープ、ハートランド）の事業内容について報告、確認しました。
3. 10 月度の組合員活動報告として、「あきろまんの会 稲刈り交流会」「産直つるい牛 20 周年産地交流会」「コープ船越周年祭」の開催状況について報告、確認しました。
4. 「2022 年度総代懇談会の出席状況」、「2030 年ビジョン・SDGs 目標第 1 フェーズ 2022 年度上期の進捗」、「2022 年度平和募金の結果と活用内容」、「2022 年度 CSR 第三者評価委員会の報告」、「2022 年度上期内部監査報告について確認しました。

インフォメーション

☆ユニセフお年玉募金にご協力をお願いします

生協ひろしまは「バケツ 1 杯の水を送ろう」を合言葉に 1985 年からユニセフ募金に取り組んでいます。

【取組期間】

2023 年 1 月 9 日（月）～2023 年 2 月 5 日（日）

【受付期間、申込方法】

宅配：1 月 4 回～2 月 2 回（1 月 16 日～2 月 3 日）

4・6 ケタ注文番号欄に「1524」（1 口 100 円）を記入。

ポイント利用の場合は「1803」を記入、100 ポイント 100 円として募金に使用できます。

店舗：募金箱を設置しています。

☆LINE（ライン）スタンプについて

生協ひろしまのキャラクター「コッピー」がLINEスタンプになりました。LINE STOREで120円（50コイン）で購入できます。売上金はユニセフお年玉募金に活用します。



コッピーLINEスタンプはこちらから



☆SDGsの17の目標を実現するために

日本生協連では、持続可能な社会の実現に向けて、より環境負荷を減らした商品づくりに取り組んでいます。

商品事例

PETボトルの紙パック化
野菜果実飲料 2商品の容器をPETボトルから紙パックに変更しました。

詳しくはこちらから



約27トン削減

紙パックにすることでプラスチックを

年間約34トン削減

約7トン削減

CO-OP ミックスキャロット

CO-OP 彩果菜園フルーティーアップル（一食分の野菜）

「コープサステナブル」について



日本生協連では、SDGs およびエシカル消費の取り組みをより一層発展させるため、環境や社会に配慮した主原料を使った商品を共通のロゴマークを付けてシリーズ化し、「コープサステナブル」として展開しています。

「コープサステナブル」3つのテーマについて

<p>主原料となる水産物はすべて、持続可能であると認証された漁業で獲られています。</p> <p>該当する認証 MSC、ASC、マリン・エコラベル・ジャパン、BAP</p>	<p>主原料は森林の適切な管理に配慮して作られた農林産物や再生紙を使用しています。</p> <p>該当する認証 FSC、レインフォレスト・アライアンス、RSPO、エコマーク</p>	<p>主原料は農薬や化学肥料に頼らずに、環境負荷の少ない農法で栽培されています。</p> <p>該当する認証 有機 JAS</p>

サステナブルとは、「持続可能な」という意味です。

☆《コープ共済》第2回育児あるある川柳キャンペーン

育児でよくある出来事を川柳にしてみませんか？コープ共済で12月20日（火）まで募集中です！詳しくは右記二次元コードからご覧ください。

